

# 決算認定にあたって 総括審査



## 審査を終えての会派別意見



### 自民一新会

積極的な政策・  
将来投資が重要

令和元年度の決算は、一般会計、特別会計、また公営企業会計とも適切に処理され、一般会計では歳入歳出のバランスがとれ、単年度収支では黒字、主要な財政分析においても健全な状況を保っている。山手東上西野線の遊歩道整備事業、地域子育て支援センターの開設、耐震性防火水槽整備事業といった、市民の健康と生活を守り、防災対策の強化が図れたことは評価する。一方で、会計補助金等で大きな赤字を補ってんしている公共下水道事業の財政面について、喫緊に対応する必要がある。また、今後も引き続き、府との連携の強化をはじめ、副市長の任命に向けた取り組みが重要である。

### NEXT 京田辺

健康寿命延伸に  
更なる推進を

「健康(幸)なまちづくりの推進」をかかげ、水辺の散策路等健康寿命の延伸に向けた各種施策を組織横断的に取組まれたことや、自治会単位での高齢者居場所づくりに取組まれたことは高く評価する。一方コロナ禍で顕

### 日本共産党 京田辺市議会議員団

新型コロナから  
命と暮らし守れ

新型コロナが流行し、人々の生活にかつてない困難がもたらされている時こそ、地方自治体の役割は重要。またコロナ禍だけでなく、令和元年度は消費税増税が強行され景気が悪化し、生活保護の増加や就学援助件数が

### 京都南風の会・ 日本維新の会クラブ

市民負担のない  
財源確保を

令和2年度の実質収支は黒字となり、財政力指数は0.799とわずかに高いが、経常収支比率は94.3と横ばいの状況。新型コロナの影響が心配。景気動向による市税の収入が減少すれば、数値は悪化し、財政状況は非常に厳しい状況

### 公明党

コロナ禍でも市  
民の安心安全を

コロナ禍でもいつ発生するか分からない災害対策として、流通備蓄が見込めないことを想定し市独自の備蓄品拡充・避難所運営実地訓練等を実施すべき。コロナ禍で深刻となる子どもの貧困や教育の格差をなくす施策を。

### 市民とともに歩む 女性議員の会

情報公開と丁寧  
な説明が必要

市長は、令和元年度所信表明演説で本市が持つ強みである環境、文化、産業を融合させて世界に誇れるまちにする」と述べられた。地球温暖化対策について市民、大学、企業と連携して取組まれているが、今後は市が率先してま

幼児教育無償化を受け待機児童対策の強化に加え、公立幼稚園の定員割れ問題には通園バスや給食の導入・習い事の実現など早期の対策をすべき。

ずは公共施設への再生可能エネルギーの導入を確実に実現すべきである。より環境配慮の視点で全庁的に公共施設マネジメントを推進していくことが求められる。また、市の重要な会議である経営会議や市政戦略会議、そして新型コロナウイルス対策本部会議について、その実態が市民に分かれない。市民の信頼を得るためにも情報公開や丁寧な説明が必要であり、努力されたい。